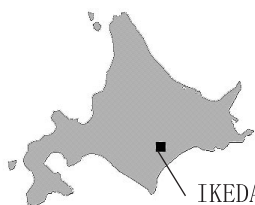


No. 19 2003, Aug.

夏・教会創立記念祭号



IKEDA Tow.

☎ 01557-2-2322

FAX 01557-2-4213

十勝教会



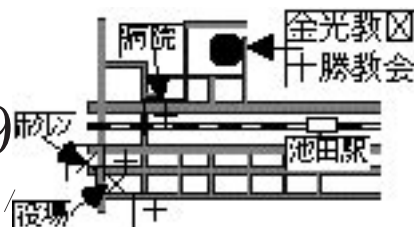
だより 19

<http://city.hokkai.or.jp/>

金光教十勝教会

〒 083-0001

池田町旭町 1 丁目 9 番地 21

教会創立記念祭
布教功労者報徳祭

十勝教会は、大正九年八月十日に設立認可されて、本年は八十三年を迎えます。金光教は、天地金乃神様が、神と人とあいよかけよで立ち行くあり方を世界に実現するために、教祖生神金光大神様に取次の御用を頼み、教祖様がこれをお受けくださったことにはじまります。この神様の願いと、教祖様のお取次をいただいて、結界取次と各種活動に生命をかけられ、初代、二代教会長先生をはじめ、教会布教諸活動に真心を尽くされた先輩のご信者様の御用にお礼を申し上げ、教会各種活動のますますの展開を祈願する祭典儀式をお仕えいたします。

教祖百二十年記念大祭
団体参拝のご案内

本年は、教祖百二十年のお年柄にあたり、金光教本部では、九月末から十月にかけて、記念大祭が仕えられます。十勝教会では、十月一日（水）に執り行われる記念大祭に団体参拝を予定しています。

旅 程

出 発 9 月 30 日（火）帯広空港

参拝日 10 月 1 日（水）

帰 着 10 月 3 日（金）帯広空港

※ご本部参拝後、しまなみ街道、四国・淡路島観光の予定（3泊4日）。

旅費・申込み

- ・ 125,000 円（1 人）
- ・ 8 月末日までに教会へお申し込みください。

※人数によって旅程が変更になる場合があります。

儀式について

金光教の教会では、年間を通して様々な儀式（祭典）が仕えられています。この儀式について、「これからの教会」には左記のように説明されています。ふだん参加している儀式についてももう一度考えてみましょう。

―以下「これからの教会」 金光教本部教庁より―

儀式



一般に、宗教にとって儀式は、信心内容や教義を改まった形で表現したものであり、信奉者が自らの信仰を確かめ、交流と連帯がなされる場、さらには信仰を末信奉者に伝えていく場として、重要な位置を占めています。

金光大神は、毎月二十二日を天地金乃神の祭り日、さらに毎月十日を金光大神の祭り日とされるなど、普段とは別に、改まった思いで神をまつる

あり方を、重んじておられました。「日々わが家にて信心をすること肝要なり」とおっしゃるとともに、祭り日、すなわち儀式の日のことを、「信心を忘れぬためのご緑日ぞ」とも言われています。

本教信心においては、普段の生活に神をいただき、現していこうとすればするほど、改めて神に心を向け、より確かな信心を養っていくものとして、儀式が大切なのです。

このような儀式の意義をふまえつつ、教会では、心づくしのお供え物、神がそこにおられるかのような作法、参拝者一体となつての拝詞の唱和など、それらの一つひとつに、今あるいのちへの喜びと、神への感謝を込め、姿勢を正し、実意を尽くして儀式をつかえてきています。

大祭などをお迎えするにあたり、多くの教会では、掃除、直会の準備、調饌、参拝者の車の整理、関連する様々な御用を、信奉者みなで担いあっています。数会によつては、ご用奉仕の分担表を作っているところもあります。

儀式はまた、ご神願成就に向けての各種活動の一つとして、信奉者みなで取り組んでいくところに、その大切な意義があります。たとえ恒例の儀式であっても、つねに、こうした儀式の意義を信奉者みなで確認し合い、より充実した内容を求めていきたいものです。

儀式への信徒参加

教会のなかには、信徒育成の意味も含めて、以前から祭典時に、信徒を賛者に登用しているところがあります。輔教制度の発足後、儀式への信徒参加がさらに増えています。新たな体験は、信心の新たな展開を生み出します。「祭員のご用をいただいて、今まで気づかなかった神様の願い、先生の祈りが、だんだん分かせてもらえるようになりました」という人もあります。祭員に当たる信徒にとって、励みになることはいうまでもありませんが、それ以外の信徒にとっても、祭員との間に一体感が生まれていくようです。



なかには、祭典直前に、教会の祈念詞を信徒の先唱であげている例もあります。

それぞれの実状により、すぐには実現できないかもしれませんが、たとえば、調饌のご用を教会長の指導で信徒が行ったり、祭詞や玉串を手継ぐご用に信徒が当たる、といったことから始めてみるのもよいことです。

連絡網の整備

次に、信徒の連絡網を整えておくことがとても重要です。連絡網は、緊急時に必要なのももちろん、いろいろな活動を進めていく、つえでも、日ごろから、教会と信奉者をつなぐ大切なパイプの役割を果たすものです。

信徒の中には、しばらく教会から足が遠のいている人や、入信したばかりの人もいます。そうした人たちは、たとえ案内があっても、儀式をはじめとする教会行事や活動に参加しにくいものです。教会長、教師が直接声をかけることも大切ですが、連絡網を使って、輔教や信徒幹部など、信奉者みんなで分担して声をかけ、誘っていつしよに参拝をするようにしたいものです。そのようなふれあいのなかで、信奉者同士の横のつながりも強まり、自らの信心も深まっていきます。とくに大祭前などには、連絡を取り合い、その準備の相談なども含めて、できるだけ多くの信奉者が、一緒にご用をするようにしていくことが大切でしょう。

布教・伝道への願いをもって

儀式は、本教信仰を未信奉者に伝えていく場でもあります。めいめいが受けてきたおかげを確かめ合い、神への感謝とともに、地域社会の人々に、道を伝える働きを現していく願いをこめたいものです。

とりわけ大祭は、各教会にとって、金光教を地域社会に知ってもらうよい機会であり、信奉者は、そうした働きを担う自覚をもち合いたいものです。

そのような取り組みとして、町内会長など、地域の主だった方を招待し、玉串を奉奠してもらっている教会もあります。大祭案内の看板を出したり、新聞に折り込み広告を入れたり、信徒がその広告を手分けして配るなど、さまざまな広報をしているところ、なかには、祭典後の教話を金光教講演会という名称で広報しているところもあります。

さらに、事後のこととして、近所に直会の品を配ったり、最近ではそれに教会紙や金光新聞を添えるようにしている教会もあります。ある教師は、「お直会の料理を折り詰めにして、近所の人に配りに行きました。『勧誘されているようでいやだ』と、なかなか受け取ってもらえませんでした。もうやめようかと思っていたところ、信徒から、『もつと気軽に受け取ってもらえるもの、たとえば教えせんべいのようなものではどうですか』と言われ、信徒たちがそれを配るご用をするようになりました。近所の人にもだんだんと、毎回恒例のこととして受け取ってもらえるようになり、最近では、教団で作成されたパンフレットやリーフレットなどを一緒に渡しても、抵抗なく受け取ってもらえるようになりました。あきらめずに続けていくことが大事だと思います」と

語っています。

そのほか、儀式にかかわって、布教（伝道）への願いをもついろいろな取り組みがなされています。たとえば、年に一度、交通安全祈願祭を行う教会も増えてきています。氏名・車種・ナンバーを祭詞の中で奏上する、キー（かぎ）と車検証をお供えしてご祈念をするなど、仕え方は教会によってさまざまです。

こうした儀式は、若い信奉者に教会へ参拝する機会を与えるとともに、地域の人々にも教会を開放するよい機会となっています。そして、儀式にあわせて、車に村する感謝の念や、互いのいのちの尊さ、神をい



ただいの運転など、教話をとおして、信心の中身を伝えていくことが大切なのは、いうまでもありません。そのほか、節分やひな祭り、こどもの日、七五三などの年中行事にあわせて、あるいは、お宮参りなどといった慣習をとおして、未信奉者にも受け入れやすい儀式や行事に取り組んでいく事例も多数あります。

教会駐車場擁壁設置工事 完成のご報告

着 工 平成十五年五月十九日
竣 工 平成十五年六月二十四日

左記の工事について、信奉者皆様の御祈
念と自主的な真心の奉獻御用で完成し、借
金もなく支払ができ、ありがたく、お礼を
申し上げます。

教会長 玉置徳衛。

※工事の状況については「教会日誌（後頁）」
をご覧ください。



信徒会代表玉串



祭主祭詞奏上



教話講師・金光祺正先生



吉備舞奉納

4・20 天地金乃神大祭執行。

— 写 真 — 天地金乃神大祭

十 勝 教 会 日 誌

十勝教会のできごと（平成十五年四月二十日から）

5

・

19

境内駐車場、擁壁設置工事着工。

5

・

18

釧路教会天地金乃神大祭。交流参拝



池田町デイサービスセンター新車購入安全祈願式。
—写真—
池田町デイサービスセンター新車購入安全祈願式。
デイサービスセンターにて執り行われました。

5

・

17

池田町デイサービスセンター、新車購入安全祈願式。

5

・

3

北見教会・天地金乃神大祭。衛先生教話奉仕、交流参拝。

4

・

29

夕張教会・天地金乃神大祭。教会長祭主、教話奉仕。

4

・

27

帯広教会・天地金乃神大祭。交流参拝。



根堀（上・右）
基礎うち、鉄筋組み立て（上・中）
鉄筋コンクリート製擁壁（上・左）
埋め戻し（下・右）
竣工後の駐車場（下・右）

—写真—擁壁工事



6
・
15
第三回道東地区教会連合会交流パークゴルフ大会。於阿寒町。



—写 真— 道東地区教会連合会交流パークゴルフ
今年の当番教会は釧路教会、会場は阿寒町丹頂の里パークゴルフ場でした。十勝教会は団体の部では準優勝。個人の部では優勝を果たし、ミさんがホールインワンを達成しました。

6
・
22
教祖百二十年奉祝北海道集会。於札幌。十名参加。

6
・
24
境内駐車場、擁壁設置工事竣工。

6
・
29
境内清掃・上半期感謝祭。



—写 真—

境内清掃・上半期感謝祭
雨の中草刈りをしていただきました（上・右）、また、ご神前、お広前と厨房の掃除をしていただきました。
上半期感謝祭・信徒代表玉串奉奠（上・左）

- | | | | | | | | | |
|--------------|--------------|--------------|-----------------------------------|--|--------------|--------------|---------------------|--------------------|
| 8
・
5 | 8
・
13 | 8
・
10 | 7
・
26 | 7
・
20 | 7
・
19 | 7
・
16 | 7
・
6 | 7
・
5 |
| 足寄町、S 家式年霊祭。 | 帯広市、K 家式年霊祭。 | 士幌町、K 家式年霊祭。 | 北海道教区少年少女キャンプ、みどりのひろば。於白滝村。6 名参加。 | 全教勢を揃えて社会奉仕の日。清見ヶ丘農村公園清掃。
親睦パークゴルフ大会と焼肉懇親会。 | 釧路市、〇家式年霊祭。 | 防火査察。 | 網走教会布教八十年記念祭。7 名参拝。 | 帯広市、十勝学園新車購入安全祈願式。 |



—写真—
清見ヶ丘公園清掃
奉仕(右・上中)
懇親パークゴルフ
大会。優勝は男性
の部がEさん、女
性の部はMさんで
した。



Kさんが十勝ミニバイクレース（十勝インターナショナルスピードウェイ）に参戦しています。現在スパーモタードで連勝中です。みんなで応援しよう！

（写真：十勝毎日新聞より）

— 短 信 —



みどりのひろば。教会からは、3名が参加しました。Kさんと衛先生夫妻がスタッフとして御用をされました。

— 写 真 —



あいよかけよの生活運動

願 い

わが心の神にめざめ

祈り、対話、行動をもつて

神を現す生活を進め

共に助かる世界を生み出そう



金光教

これからの十勝教会の主な行事

秋 季 霊 祭 9 月 23 日（秋分の日）午後 1 時 30 分

教祖 120 年記念大祭団体参拝

9 月 30 日（火）出発～ 10 月 1 日参拝～ 10 月 3 日（木）帰着

生神金光大神大祭 11 月 16 日（日） 午前 11 時

大祭前清掃奉仕 11 月大祭前の日曜 午前 10 時

薫別講社生神金光大神大祭 12 月 5 日（金） 午前 11 時

隣接・関係教会生神金光大神大祭日程

釧路教会 10 月 19 日（日）午前 11 時 30 分

網走教会 10 月 26 日（日）午前 11 時

北見教会 11 月 3 日（月）午前 11 時 30 分

帯広教会 11 月 9 日（日）午前 11 時 30 分

夕張教会 11 月 3 日（日）午前 11 時

函館教会 11 月 13 日（木）午後 1 時

※札幌南教会布教 50 年記念祭 8 月 24 日（日）

新しい教祖伝が刊行されます

この秋、教祖 120 年記念事業一環として新しい「教祖伝」が刊行されます。近年になって明らかになった教祖様の晩年の事跡等が収録されています。

ご希望の方は、教会までお申し出ください。

李真求先生の講演ビデオ

教祖 120 年奉祝北海道集会（6/22）で行われた、韓国金光教代表・李真求先生の講演とパネルトークの様子を収録したビデオの貸し出しを行います。

ご希望の方は、教会までお申し出ください。